26204

ロールスクリーン

ソフィー

ダブルウォッシャブルタイプ

スプリング式

取扱説明書

保証書

このたびは、当社商品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、末永くご愛用くださいますようお願いいたします。

お読みになった後は、大切に保管してください。

販売店様へのお願い

本取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡しください。

株式会社ニチベイ

本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4

お客様サービス窓口：TEL 03-3272-2595（平日9時～17時30分）

ホームページアドレス http://www.nichi-bei.co.jp

再生紙使用 E-14

安全にご使用していただくために

必ずお守りください

●ここでは、お買上げいただいた製品を正しく取付け、安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。
取付けの前によくお読みになり、適切な取扱をしていただきますようお願いいたします。

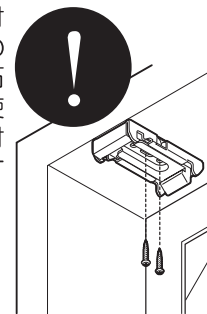
■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「重傷を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、してはいけない「禁止」内容です。
	この表示の欄は、必ずしていただく「強制」内容です。

⚠警告

●付属のブラケット取付けネジは木枠用ですので木質以外の下地（石膏ボード等）にはご使用になれません。取付け面の材質及びブラケットのネジ穴（φ4mm）に適合するネジ及びプラグ・アンカー等を別にご用意ください。

●ブラケット取付け時は、ブラケットをネジでしっかり固定してください。
また、本体取付け時は、本体がブラケットにしっかり固定されているか必ず確認してください。取付けが不完全ですと製品が落下してケガをしたり物を破損する恐れがあります。

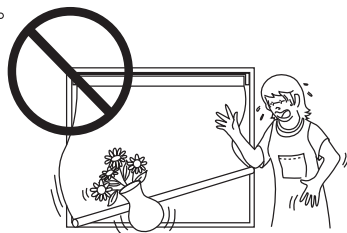
●製品にぶら下がったり急激な操作や無理な操作は絶対におやめください。
製品の落下破損などによる思わぬ事故の原因となります。

●製品に物を吊り下げたり、ぶらさげることは絶対におやめください。
製品が破損・落下して思わぬ事故の原因となります。

●コード（チェーン）等にぶらさがったり、無理に引張ったりすることは絶対におやめください。メカ部の破損や製品が落下する恐れがあります。
また、お子様がコード（チェーン）等で 遊びますと、コード（チェーン）等が首や体に巻き付くなどして思わぬ事故を招く恐れがありますので、注意ください。

⚠注意

●強風の時や雨の降っている時は 必ず窓を閉めるかスクリーンをたくし上げて（巻き上げて）ください。製品の破損や思わぬ事故の原因となります。

●昇降・作動の範囲内に破損の恐れのある物や操作の障害となる物を置かないでください。また、操作の際は範囲内に人がいないことを必ず確認してください。

●水濡れ（結露・雨漏り等）の発生が予想される場所への取付けは絶対におやめください。

水濡れ禁止

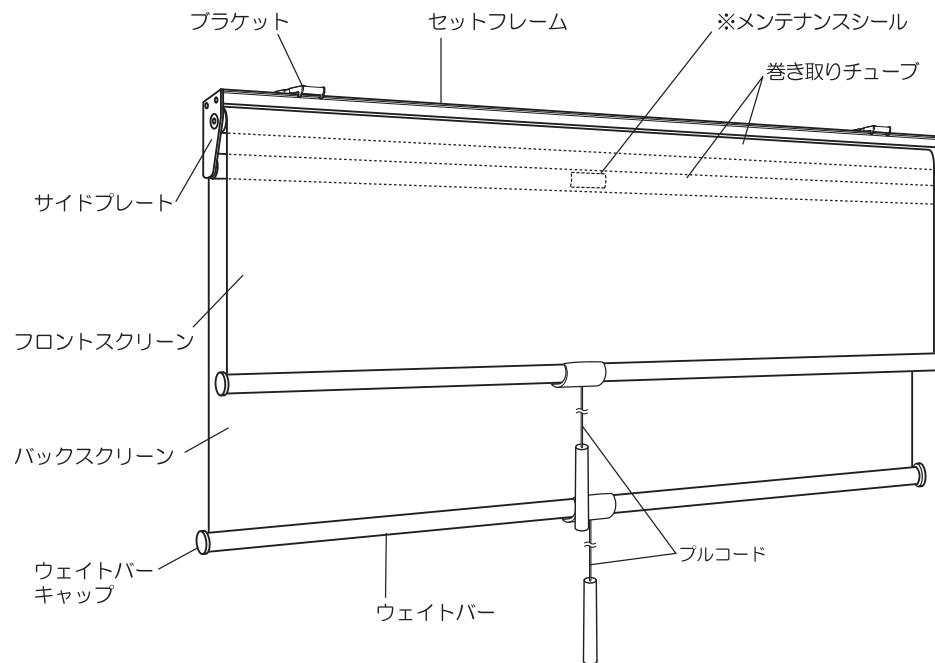
●高温（70℃以上）多湿（湿度60％以上）の条件下が予想される場所（サウナ・浴室・湯沸器近く・ボイラー室等）への取付けは絶対におやめください。

●この製品は金属や防炎加工を施したスクリーン等を中心に構成されておりますが火のそばでのご使用は絶対におやめください。

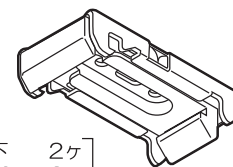
火気厳禁

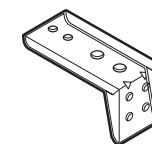
●製品の分解は絶対におやめください。
製品の破損や故障の原因となります。

分解禁止

1 取付け完成図と各部の名称

※修理時には製造年月・お問合せNo.が必要です。
スクリーンを最下部まで引き出しメンテナンスシールをご確認ください。

2 付属部品

●ブラケット

［幅100㎝以下　2ヶ
　幅101～150㎝　3ヶ
　幅151㎝以上　4ヶ］

●ブラケットアーム
（ブラケットと同数）

●ブラケット取付けネジ
（ブラケット数×２本）

※木枠用ネジです。木以外の下地には使用できません。

●スクリーン巻きずれ調整シール

スクリーン巻きずれ調整シール

スクリーンがきれいに巻き上がるよう工場出荷時に調整していますが、万が一取付け後、巻き上げる際にスクリーンが左右にずれる場合がありましたら以下の手順で調整してください。

商品が水平に取付けられていますか？

商品が水平に取付けられていない場合、巻きずれが起こる場合があります。傾きを調整後、再度昇降操作を行ってください。

商品が水平に取付けられているが、巻きずれが起こる

【左側に巻きずれる場合】
スクリーンをすべて引き出しアルミ製パイプの**右側**に裏面のシールを貼ってください。

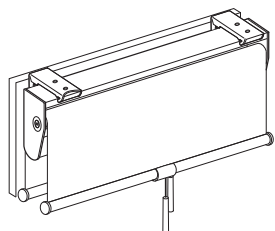
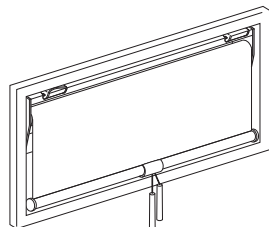
【右側に巻きずれる場合】
スクリーンをすべて引き出しアルミ製パイプの**左側**に裏面のシールを貼ってください。

※1 枚で調整できない場合は 2 枚,3 枚と重ねて貼り付けてください。

●ブラケットアーム
ジョイントネジ
（ブラケットアームと同数）

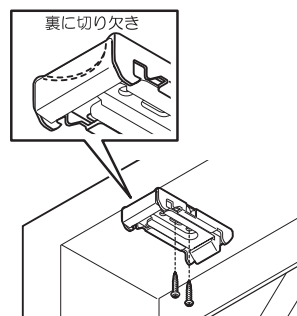
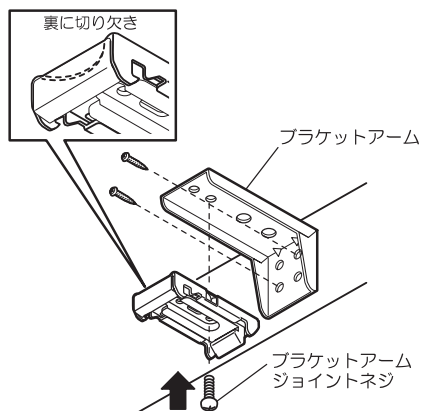
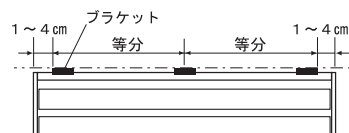
※ブラケットアーム・ブラケットアームジョイントネジは正面付のみ付属されています。

3 ブラケットの取付け

取付けの種類

窓枠の外側に取付ける場合 <正面付け>	窓枠の内側に取付ける場合 <天井付け>

ブラケットの取付け

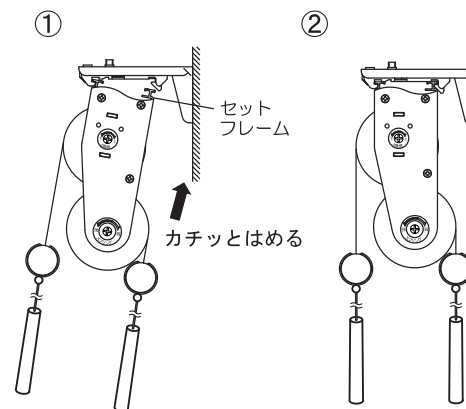
注意
●ブラケットはできるだけ本体の両端になるように取付けてください。
３ヶ以上になる場合はほぼ等間隔になるように取付けてください。
●ブラケットは左右平行（水平）になるように取付けてください。

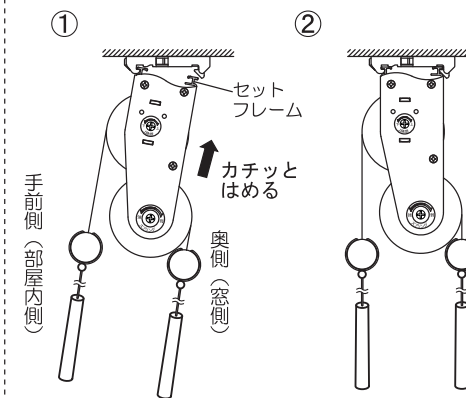
●ブラケットアームを下図のような位置に２本のネジでしっかりと固定してください。ブラケットをブラケットアームにブラケットアームジョイントネジでしっかり固定してください。

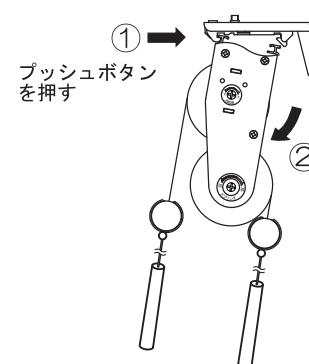
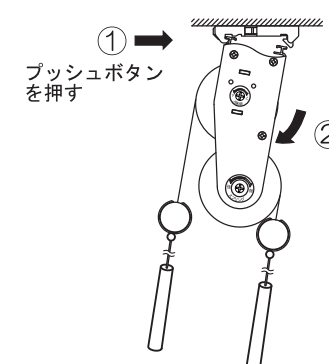
●ブラケットを下図のような位置に２本のネジでしっかりと固定してください。

4 本体の取付け･取外し方法

本体の取付け方

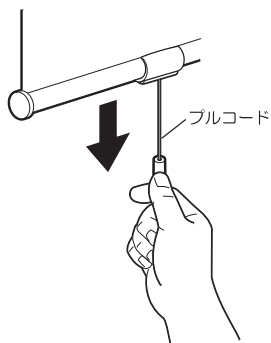
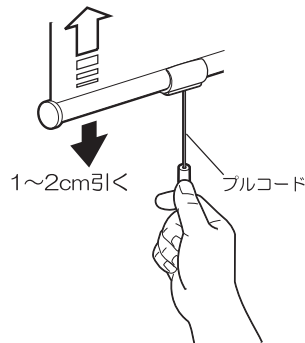
窓枠の外側に取付ける場合 <正面付け>

セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに奥側をはめ込みます。

窓枠の内側に取付ける場合 <天井付け>

セットフレームの手前側をブラケットに差し込み、さらに奥側をはめ込みます。

本体の取外し方

はずす時は、手前のプッシュボタンを押してください。

はずす時は、手前のプッシュボタンを押してください。

5 操作方法(操作はゆっくりと行ってください)

※プルコードは必ず、ウェイトバーの中央位置にして操作を行ってください。

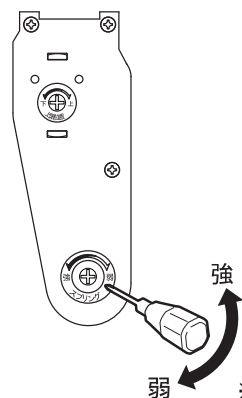
降ろす場合	上げる場合
プルコードを真下に引き降ろし、手を離してください。	プルコードを少し（1～2㎝）下に引き手を離すと巻き上がります。

途中で止める場合

プルコードを少し下に引き降ろすと止まります。

注意
- ●昇降時には、障害物が付近にないか確認してください。障害物がある場合は取り除いてください。
- ●スクリーン巻取り時に巻き乱れる場合は、付属の「スクリーン巻ずれ調整シール」で調整してください。

6 スプリングの調整をするには

★本製品は、出荷時にスプリングの調整を完了しておりますがスクリーンの巻き上げ速度を調整したい場合に行ってください。

調整方法

●＋ドライバーでスプリング調整を「強」または「弱」の方向に半回転ずつ巻き、確認してください。

『強』・・・巻き上げ速度が速くなります
『弱』・・・巻き上げ速度が遅くなります

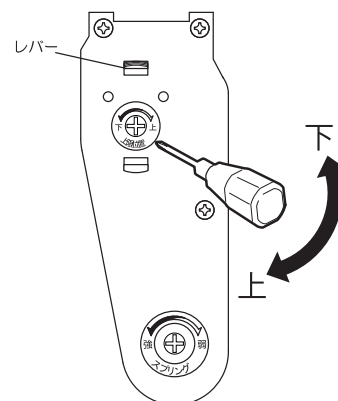
※スプリング調整はフロントスクリーンは本体正面から見て左側、バックスクリーンは右側のサイドプレートにあります。

※図はバックスクリーンの場合

注意 過度にスプリングを強くしますと破損の原因になります。

7 上限位置設定について

★本製品は、出荷時にフロントスクリーンの巻上がり位置の設定を完了しておりますのでそのままご使用ください。但し、下記の方法で調整することができます。

調整方法

●レバーを下げながら＋ドライバーで上限位置設定を「上」または「下」の方向に半回転ずつ巻き、確認してください。

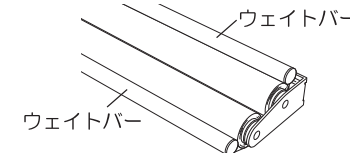
『上』・・・スクリーンの止まる位置が上がります
『下』・・・スクリーンの止まる位置が下がります

※上限位置設定はフロントスクリーンのみ調整可能です。本体正面から見て右側のサイドプレート部で調整します。

8 洗濯の仕方

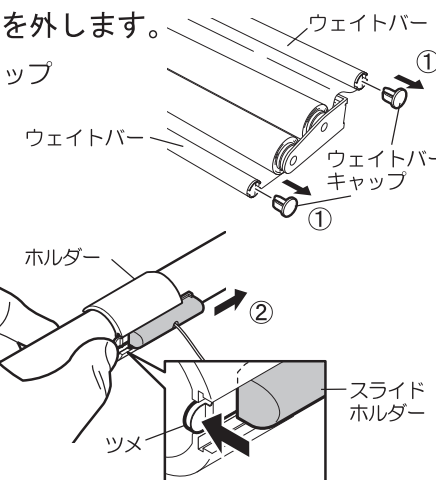
スクリーンの取外し方

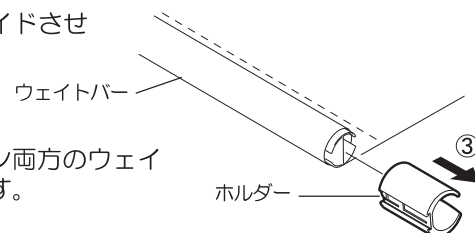
★製品を取外します。

製品本体をブラケットから取外し、図のように置いてください。
取外し方は5ページを参照してください。

★ウェイトバーキャップとプルコードを外します。

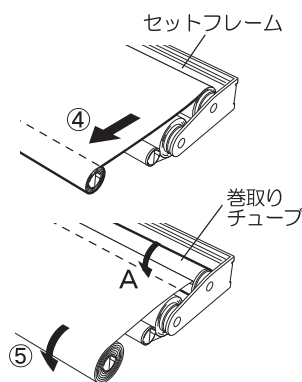
①ウェイトバー両端にあるウェイトバーキャップを外します。

②ホルダー左側のツメを押しながらスライドホルダーを取外します。

※スクリーンの種類によってはスライドホルダーが外しにくいものがあります。その際は、左から強くスライドホルダーを押し取り外してください。

スクリーンの取外し方

③ホルダーをウェイトバーに沿ってスライドさせ
外します。

フロントスクリーン、バックスクリーン両方のウェイトバーキャップとプルコードを外します。

★フロントスクリーンをすべて引き出します。

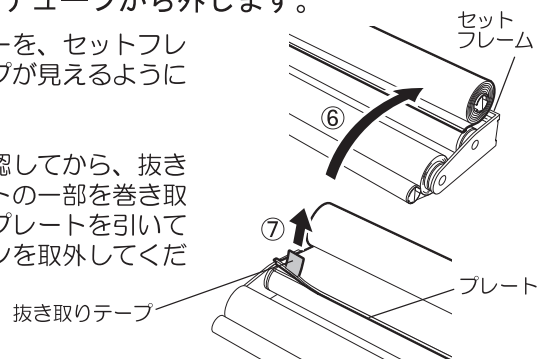
④片手でセットフレームを押さえ、スクリーンを30cmほど引き出した状態でストッパーをかけてください。
このときスクリーンが巻き上がらないことを確認してください。

⑤引き出したスクリーンをウェイトバーに巻き付けます。
引き出したスクリーンを巻き付けたら、新たにスクリーンを引き出し、ウェイトバーに巻き付けます。

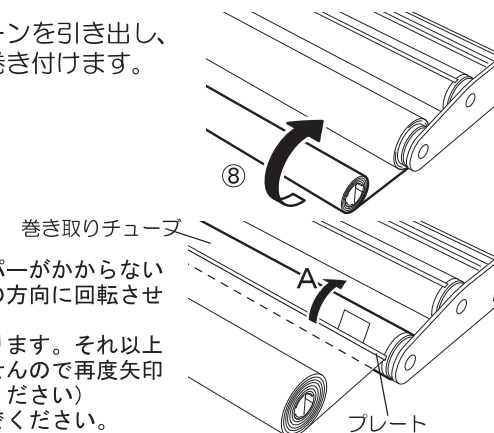
製品本体の巻き取りチューブが露出するまで、スクリーンを巻き付ける動作④⑤を繰り返します。

※巻き取りチューブが露出した後、ストッパーがかからない場合は、巻き取りチューブを直接矢印Ａの方向に回転させストッパーをかけてください。（ストッパーがかかるまで半回転ほど戻ります。それ以上戻る場合は、ストッパーがかかっていませんので再度矢印の方向に、前回よりも多めに回転させてください）ストッパーがかかるまで、手を離さないでください。

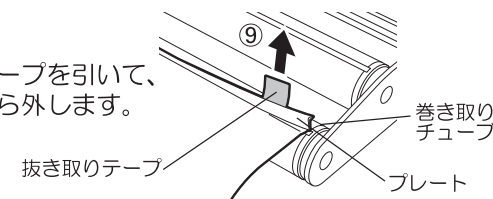
★フロントスクリーンを巻き取りチューブから外します。

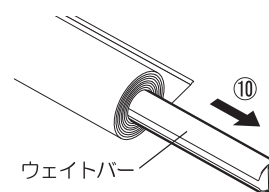
⑥スクリーンを巻き付けたウェイトバーを、セットフレームの上部に移動し、抜き取りテープが見えるようにします。

⑦ストッパーがかかっていることを確認してから、抜き取りテープを静かに引いて、プレートの一部を巻き取りチューブの溝から取り出します。プレートを引いて少しずつ溝から取り出し、スクリーンを取外してください。

★バックスクリーンをすべて引き出します。

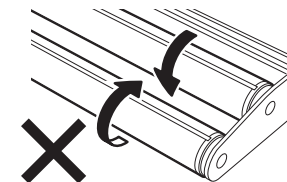
⑧フロントスクリーンと同様にスクリーンを引き出し、
バックスクリーンをウェイトバーに巻き付けます。

※巻き取りチューブが露出した後、ストッパーがかからない場合は、巻き取りチューブを直接矢印Ａの方向に回転させストッパーをかけてください。
（ストッパーがかかるまで半回転ほど戻ります。それ以上戻る場合は、ストッパーがかかっていませんので再度矢印の方向に、前回よりも多めに回転させてください）
ストッパーがかかるまで、手を離さないでください。

★バックスクリーンを巻き取りチューブから外します。

⑨フロントスクリーンと同様に抜き取りテープを引いて、
バックスクリーンを巻き取りチューブから外します。

★スクリーンからウェイトバーを抜き取ります。

⑩片手でスクリーンを巻き付けたウェイトバーを押さえ、ウェイトバーをスライドさせるようにスクリーンから引き抜きます。
フロントスクリーン、バックスクリーン両方のウェイトバーを抜き取ります。

【注意事項】

◎スクリーンを外した製品本体の初巻きを解除しないようにしてください。
巻き取りチューブを矢印の方向に回すと、ストッパーが解除され、チューブが急回転をして思わぬケガをする恐れがあります。

◎誤って初巻きを解除してしまった場合は、６ページの【❻スプリングの調整をするには】に従い、『強』の方向に調整してください。
また、７ページの【❼上限位置設定について】の調整方法に従いフロントスクリーンの上限位置を調整してください。

スクリーンの洗濯方法

注意
- スクリーンに縫付けられた洗濯表示に従い洗濯してください。
- 他の洗濯物と一緒に洗濯をしないでください。
- 塩素系漂白剤、カビ取り剤は使用しないでください。
- 乾燥機は使用しないでください。
- スクリーンの上端に縫製しているプレートには熱を加えないでください。

①スクリーンはネットに入れたり、折りたたんだりせずスクリーン全体を柔らかく球状に丸めて洗濯槽に入れてください。（洗濯前に水をたっぷり入れた洗濯液に１５分程度漬け置きすると汚れが落ちやすくなります）

②「手洗いモード」など弱水流の洗濯を選択し、水をたっぷり入れて洗ってください。（2槽式の場合には弱水流で3分洗い、3分すすぎが目安となります）

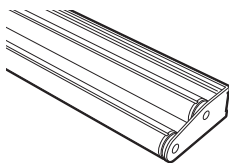
③すすぎ後は脱水せず（シワ軽減のため）軽く水切りした後に、濡れたままスクリーンを広げて物干しなどに引っ掛けて乾かしてください。物干しへの移動の際、水滴が垂れる恐れがありますので注意してください。

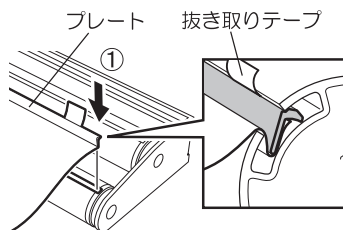
④乾燥後のアイロンがけは、ドライ・中温度（１４０～１６０℃を目安）に設定し、スクリーンの横（幅）方向に軽くアイロンをかけてください。

スクリーンの取付け方

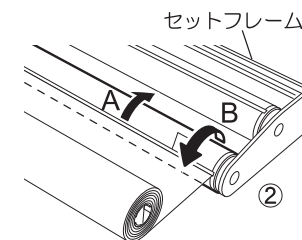
★スクリーンの洗濯後、スクリーンが乾いてから本体にセットしてください。

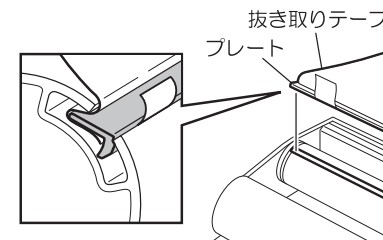
★製品本体を置きます。

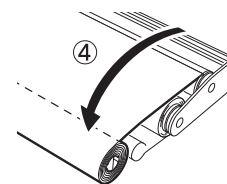
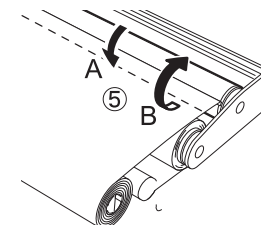
製品本体を図のように置きます。

★バックスクリーンを巻き取りチューブに取付けます。

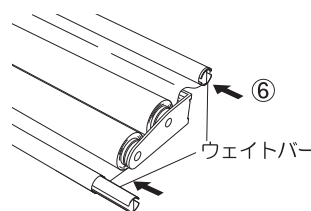
①抜き取りテープがある方のプレートの端を、巻き取りチューブの溝にはめ込みます。このときプレートのスクリーン側を先にはめ込み、続いてプレートの先端側をはめ込んでください。抜き取りテープの先が、巻き取りチューブの溝から出るようにしてください。

抜き取りテープ側のプレートをはめ込んだら、残りのプレートも少しずつはめ込んでください。

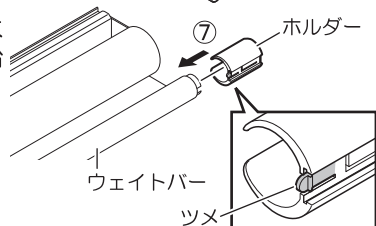
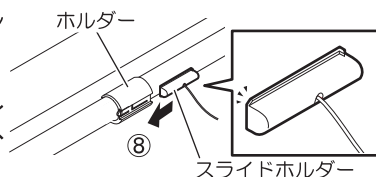
★バックスクリーンを巻き取ります。

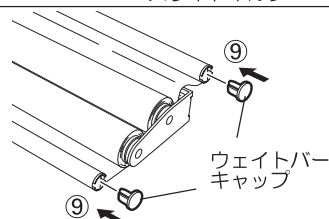
②片手でセットフレームを押さえ、巻き取りチューブを矢印Aの方向に少し回転させるとスプリングの力で矢印Bの方向に回転し、スクリーンが巻き取られます。手を添えて行ってください。
スクリーンは３０ｃｍほど残した状態にしてください。

★フロントスクリーンを巻き取りチューブに取付けます。

③抜き取りテープがある方のプレートの端を巻き取りチューブの溝にはめ込みます。このときプレートのスクリーン側を先にはめ込み、続いてプレートの先端側をはめ込んでください。抜き取りテープの先が、巻き取りチューブの溝から出るようにしてください。
抜き取りテープをはめ込んだら、残りのプレートも少しずつはめ込んでください。

★フロントスクリーンを巻き取ります。

④スクリーンを巻き付けたウェイトバーを、セットフレームの上部からバックスクリーン側に移動します。

⑤片手でセットフレームを押さえ、巻き取りチューブを矢印Aの方向に少し回転させるとスプリングの力で矢印Bの方向に回転し、スクリーンが巻き取られます。
手を添えて行ってください。
スクリーンは30ｃｍほど残した状態にしてください。

★ウェイトバーを差し込み、プルコードとウェイトバーキャップを取付けます。

⑥ウエイトバーがスクリーンに引っかからないように注意して差し込んでください。

⑥ ウェイトバー

⑦ウェイトバーを差し込んだ後、ホルダーを右図のようにツメが左に向くようにして、ウェイトバーに沿って中央までスライドさせてください。

⑧ホルダーにスライドホルダー端部が斜めにカットされた方を左に向けて矢印の方向から差し込み、ホルダーを固定してください。

※スクリーンの種類によってはスライドホルダーが押し込みにくいものがあります。その際は、右から強くスライドホルダーを押し込み固定してください。

⑨ウェイトバーキャップを取付け、スクリーンを最後まで巻き取りチューブに巻き取ってください。

★製品本体を取付けます。

⑩ 製品本体をブラケットに取付けてください。
取付け方は5ページを参照してください。

★確認してください。

⑪ スクリーンを引き出し巻き上がりの確認をしてください。

◎スクリーンが途中までしか巻き上がらない場合
スプリングが弱いことが考えられます。6ページの【**6**スプリングの調整をするには】を参照しスプリング調整を『強』の方向に回してください。

◎フロントスクリーンの上限位置を調整したい場合
7ページの【**7**上限位置設定について】を参照し、フロントスクリーンの止まる位置を調整してください。

9 こんなときには･･･

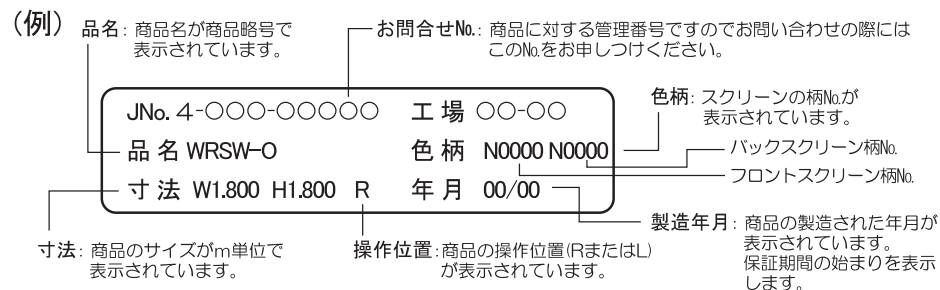
症　状	原　因	処　置
スクリーンがきれいに巻き取られない。	取付け面が水平でない。	製品が水平になるよう取付け面を調整してください。
	操作部が製品の中央にない。	操作部はウェイトバーの中央部に設定し、真下に引いてください。
	操作部を真下に引いていない。	操作部を真下に引いてください。
	スクリーンの伸縮等	付属の巻きずれ調整シールをシール記載の説明にしたがって取付けてください。
スクリーンの端部がほつれてきた。	スクリーンが両サイドのユニットにあたっている。	巻き取りチューブにきれいに巻き取られるよう調整した後、ほつれた生地の端部をハサミで切り取ってください。
スクリーンが途中までしか巻き上がらない。（巻き上げスピードが遅くなった）	スプリングが弱い。	６ページの【**6スプリングの調整をするには**】に従って巻き上げスピードを調整してください。
スクリーンが下がりきって巻き上がらない。	ストッパーが解除されない。	巻き取りチューブを図の矢印の方向に手で回し、ゆっくり離してください。 ※フロントスクリーンとバックスクリーンでは、回す方向が異なります。 フロントスクリーン バックスクリーン
スクリーンを汚した場合。	スクリーンを汚してしまった。	すぐに乾いた布で吸い取るか、湿ったきれいな布で軽く拭き取ってください。 または、7ページの【**8洗濯の仕方**】に従いスクリーンを洗濯してください。 洗濯はスクリーンに縫い付けられた洗濯表示に従ってください。

◎上記の処置をしても直らない場合やその他の問題が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店または最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

10 メンテナンスシールについて

●この商品についての詳細はメンテナンスシールに記載してあります。
メンテナンスシールの貼り付け位置は、1 取付け完成図と各部の名称をご覧ください。
バックスクリーンの巻き取りチューブに付いています。

メンテナンスシール

（例）

11 保証について

●この商品は保証対象商品です。下記の保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

保　証　書

この度は、弊社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
当商品は、厳密なる品質管理及び検査を経てお届けしておりますが、万一、保証期間内に故障した場合には、当社保証規定に従って修理させていただきます。
修理をご依頼の場合は、メンテナンスシールをご確認の上、お買い上げいただいた販売店又は、最寄りの弊社営業所までご連絡ください。

保証期間：お買上げ日より３年間

保証規定

１．取扱説明書・本体注意ラベル・操作カードに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合は無償で修理させていただきます。但し、消耗部品（スクリーン部・コード・チェーン類）の無償保証期間は1年となります。（スクリーン部の汚れは対象外）キズ・汚れにつきましては、お買い上げ後７日以内にお申し出ください。

２．保証期間内でも次の場合は無償修理対象外（有料修理）となります。
- ・取付け上の誤り、使用上の誤りによる故障または破損。
- ・不当な改造、修理による故障または破損。
- ・天変地異（火災、地震、水害、落雷等）による故障または破損。
- ・特殊環境（極度の高温多湿、薬品のガス、公害、粉塵等）による故障または破損。

●お客様サービス窓口：TEL03－3272－2595
（お問合せ時間：平日9時～17時30分）

株式会社ニチベイ
〒103-0027 東京都中央区日本橋3-15-4